

個人と組織の活性化お役立ち情報

なでしこ通信 vol.10

編集・発行 株式会社 **3** キャリア



宣言企業インタビュー

キャリアビジョンが描ける職場づくり

～ロールモデルの効果とは～

ヒダ株式会社

「必ず誰かが見ていてくれる。だから頑張りました」。今年度の新入社員、大石安里沙さんは半年間をそう振り返る。

148年の歴史を持つ静岡市のヒダ株式会社。建築資材の卸売を中心に、外装工事、物流、携帯端末販売と幅広く事業を展開している。建材業界は男性中心というイメージが強いが、事業多角化に伴って女性社員が増えたこともあり、数年前から女性の戦力化を積極的に打ち出している。「男性だから、女性だから、という思い込みはなくしていきたい」と話すのは人事グループ長の齋藤健之輔さん。最初は配属に難色を示した部署もあったが、女性新入社員を職場体験させたところ取引先からも好評で、「女性がもっと活躍する場を考えよう」というムードに変わってきているようだ。就職活動中から営業

職を希望していた大石さんも「資材の卸売部門で事務を勉強し、いずれは営業へ」と夢をふくらませていた。

しかし、言い渡されたのはモバイル通信部への配属。携帯電話ショップでの販売職だった。希望が通らなかったショックで大泣きしたという。

気持ちを切り替えられたきっかけは、会社が主催した先輩達との食事会だった。2年上の女性社員が自分と同じような経験をしていたと知った。事務を希望して入社、モバイル部門を経て今は経理で頑張っている、と励ましてくれた。「自分の悩みに真剣に向き合ってくれた。こんなに良い先輩がいる会社なのだから、頑張ろうと思いました」。実はその先輩は、会社が女性社員のロールモデルとして育成してきた人材。異なる職種を経て様々な立場を理解し、業務に役立てるという目的で、これまでは同社にあまりなかった「短い期間での異動」を経験していた。自らの経験に基づいたアドバイスは大石さんの心に響いたと言う。

その後、入ったからには120%の力で、と仕事に臨んだ大石さんの活躍には目を見張るものがある。営業成績は店舗でトップクラス。一緒に働くメンバーに生まれ「仕事楽しい。今ならどこに行っても一から頑張ろうと思え



す」。今後、後輩が悩むことがあれば、次は自分が経験を伝えてあげたいと考えている。

「女性社員がうまく連鎖してきたと感じています。あの人のようになりたい、と思われる人材をさらに育成していきたい」と人事グループ長の齋藤さん。今年9月にはモバイル通信部に女性初の部長が誕生した。経営陣からは女性の営業職を望む声もある。歴史ある会社に今、新しい風が吹き始めている。

(取材:鈴木 富貴)



齋藤健之輔人事グループ長(左)と大石さん(右)

【会社概要】	社名 ヒダ株式会社
	代表取締役: 肥田 涉
	所在地: 静岡市葵区柚木570
	創業: 1867年5月
	従業員数: 95名 (うち女性39名)
	事業内容: 建築資材の卸、外装工事、携帯端末販売等
	HP: http://www.hida-group.co.jp



管理職のホンネ&女性社員のホンネ

女性管理職登用を積極的にすべきだと思いますか？

○女性らしい発想で業績が伸び、会社が変わると思うので、登用すべきである。(40代 女性管理職)

○当社では現在0名なので、一人でもそういう人材が現れれば会社が変わると思う。(20代 管理職)

○女性管理職がいると憧れになる。家庭との両立を考えて、私もがんばって目指したい。(20代 女性社員)

△女性とか男性とかではなく、人として優秀な方が人の上に立って指導した方がいいと思う。(40代 女性社員)

×候補にあげてもなかなか本人がその気になりにくいのが実情。現状の立場がいいようです。(40代 男性管理職)

○会社のステータスのためでなく、性別関係なく、本当に実力のある方であれば、登用すべきだと思う。(50代 男性管理職)

○小売業だが、まだ女性店長は誕生してない。部門長やバイヤーなど、女性の感性等が活かせる職務を広げていけたらと思う。(30代 女性社員)

△中身が伴っていることが大事。ただ数を増やすのではダメだと思う。(20代 女性社員)

○すでに責任ある立場を任せられていて、やりがいがある。(30代 女性社員)

×会社として組織を整えないと難しいと思う。(40代 男性管理職)

能力があれば、男女の性差関係なく、管理職になるべきという意見が多い中、実際に登用となるとワークライフバランスを懸念する声も目立ちました。一方、管理職にこだわらず、まずは女性の感性を活かせる職務を任せることが、社内の女性活躍推進につながっている様子も見られました。

△進めてはいるが、個々のモチベーションや昇格したいという気持ちを持っている人が少ない。(40代 女性社員)

×会社は積極的に考えているが、環境が整っていないと思う。(家庭、育児など) (30代 女性社員)

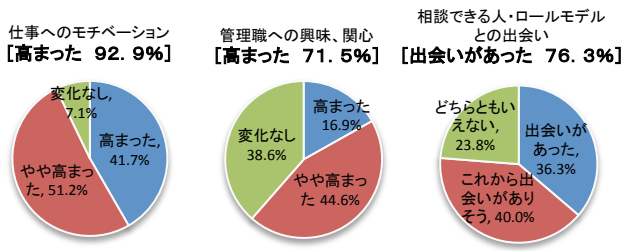


しなやかに働く。私の未来プロジェクト/働く意欲向上&スキルアップ 女性社員研修開催レポート

「フォローアップ研修」報告(10/7静岡 10/14沼津 10/16浜松)

先月、女性社員研修の総まとめとなるフォローアップ研修を開催しました。第一部でこれまでの研修の振り返り、第二部では懇親会を行いました。本プロジェクトがスタートした今年2月から、皆様がそれぞれに大きく変化していることが、アンケート結果からも読み取れます。

問) 研修プログラムが開始した2月と、現在のあなたご自身の変化について



- ・4ヶ月ぶりに会った皆様が、日々研修の成果を上げて変化していることを実感し、自分のモチベーションが上がった。
- ・自分を認めながら更なる目標を見つけて行動していける研修で、参加できてよかった。
- ・長い期間をかけての研修で心の動きの変化をよく感じる事ができた。
- ・改めて自分の目指すべき事、目指したいことが認識できた。
- ・皆、自分磨き(資格取得など)に努力されており刺激になった。
- ・同じプログラムを学んでも着眼点がそれぞれ違い、新鮮だった。
- ・同じような職種の方の悩み等を共有できてよかった。
- ・今後繋がれそうな人たちと知り合うことができた。

一緒に課題に取り組み、実行に移した事例などを共有することで仲間意識が芽生え、お互いに刺激し合いながら更に前向きになっていく様子を感じられました。

懇親会については、次のような意見もありました。

- ・会社の紹介もさせていただき、又、他社の製品等についても知ることができた。
 - ・違う業種や職種の方との交流が新鮮で、多くの学びを得た。
 - ・今後取り組む予定だった社員の介護について、同じグループに専門の方がいらして、色々教えてもらうことができた。
- 12月の事例勉強会には、経営者や管理職の方々だけでなく、女性社員の方々にも積極的にご参加いただき、意見交換していただきたいと思ひます。



【研修概要】

<静岡> 2015/10/7(水) 参加者数: 43名
 <沼津> 2015/10/14(水) 参加者数: 22名
 <浜松> 2015/10/16(金) 参加者数: 22名
 参加者総数: 87名
 ◆プログラム内容:
 第1部 研修(13:30~16:00)
 ・行動宣言と夢シートの振り返り
 ・意識・行動変容の共有~再度行動宣言
 第2部 懇親会(16:15~17:30)



内定をもらって不安になる学生たち

るるキャリア代表 内田美紀子

今年から就職活動の解禁日が後ろ倒しになったことで、大手と中小の採用活動のピークがほぼ重なり、例年以上に学生の奪い合いが激しくなったとか、実際は解禁日前に採用活動を行っている企業も多く、かえって就職活動の長期化を招いたとか言われている就活戦線。経団連では来年は前倒しの方針を決定したようですが、就活長期化の理由は他のところにもありそうです。

企業からのご依頼で、内定を出した方へのキャリア面談を行うことがあるのですが、内定をもらって戸惑っている学生や、自分で決断できない学生が増えている気がします。その会社を選んだ本音を理由を訊くと、両親が勧めたからとか、みんなが受けるから、とか。きっかけとしては否定しませんが、そこに自分の意志がなく受験しているのが不思議です。そして今年多かったのが、就職活動を辞めるタイミングがわからない、大学の就職センターの方に就活をもっと続けたほうが良いとアドバイスされたという学生たち。内定をいただいた喜びも束の間、急に不安になり悩み出すのも当たり前。子どもの頃から自分で選択し決断するという機会を与えてこなかった、安易にアドバイスしてしまう大人たちにも問題があるのでは? 社会に出ると小さな決断の連続、このような社会人が増えると思うと先行き不安です。

学生には、企業へ足を運んで自分の目・耳などフルに使い、自分の五感を信じて、なぜこの会社を選んだかを自信を持って自分の言葉で伝えられる人になってほしい、そして、内定を出した会社とご縁を大事にしてほしいものです。

INFORMATION

【第2回 女性社員の戦力化 事例勉強会】

対象: 宣言企業の経営者・人事担当者・管理職・女性社員
 日時: 12/9(水) 13:30~16:30 / 静岡県教育会館 大会議室
 第1部 **事例1** 「ねじガール」誕生で生産性向上

奥津螺旋株式会社

事例2 ワークシェアリング導入で組織風土を改善
 株式会社新九正

第2部 テーマ別グループ意見交換会

【「までし企業100宣言」事業の成果発表会】

対象: 宣言企業の経営者・人事担当者・管理職・女性社員
 ※プログラムの参加有無に関わらず多数ご参加ください
 日時: 1/20(水) 13:30~16:30 / あざれあ 大ホール
 内容: 女性戦力化の成功企業 講演会
 宣言企業による取り組み好事例 3社発表
 100社全社の表彰、研修プログラム報告会

プログラムに関するご質問・お問い合わせ

株式会社るるキャリア

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階
 TEL : 054-252-8820 FAX : 054-270-6520
 URL : <http://www.uruoiplus.jp>
 E-mail: fujinadeshiko@uruoiplus.jp